

患者様ご紹介のお願い

時下、先生におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

現在、**自己免疫性膵炎**の患者さまを対象とし、**青黛（試験薬名：青黛腸溶FC錠）**を用いて治療を行う臨床研究を実施しております。

つきましては、下記条件に該当する患者様、該当する可能性のある患者様がいらっしゃいましたら、ご紹介賜りたく存じます。ご多用の折、誠に恐縮ではございますが、是非とも先生のお力添えを頂けますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

主な選択基準	主な除外基準
・未治療の自己免疫性膵炎 ・腹痛あるいは背部痛を有する ・20歳以上（性別を問わない） ・本人による文書の同意が得られる	・漢方薬に対する副作用やアレルギーの既往 ・肺動脈性高血圧症の既往 ・閉塞性黄疸の合併 ・重篤な感染症の合併

組み入れ期限：2022年2月10日から10例目が登録されるまで

自己免疫性膵炎の患者さんの多くは、ステロイドによる治療で制御可能ですが、発症メカニズムを考慮した根本的な治療法がないことや、長期間のステロイドによる維持療法を行わざるを得ないことが問題として挙げられます。当科で実施した基礎研究により、青黛は既存治療とは異なる機序を有し、将来、自己免疫性膵炎に対する画期的な治療法に繋がる可能性があることが分かりました。

本研究は、アンメット・メディカル・ニーズが存在する自己免疫性膵炎の新規治療薬開発に関わる初期段階の臨床研究です。ご不明な点等ございましたら、いつでも下記までご連絡頂ければと存じます。

臨床研究実施医療機関：近畿大学病院消化器内科

〒589-8511 大阪府大阪狭山市大野東 377-2

（代表）072-366-0221

研究責任医師：鎌田 研

Mail : ky11@leto.eonet.ne.jp